

26年ぶりの
千葉県文化会館公演



オーケストラ・シリーズ

NHK交響楽団演奏会

開催日時
令和3年 9月20日(月・祝)
16時30分開演(15時30分開場)

会場 千葉県文化会館 大ホール
出演 広上淳一(指揮)
小山実稚恵(ピアノ)
NHK交響楽団(管弦楽)

曲目

- ラフマニノフ
ピアノ協奏曲第3番 二短調 作品30
- ボロディン
交響詩「中央アジアの草原にて」
- ストラヴィンスキー
バレエ組曲「火の鳥」(1919年版)

※曲目・曲順等は変更になる場合がございます。予めご了承ください。



入場料金
全席指定

S席 8,000円 A席 6,000円
U-25(25歳以下)各席2,000円引

小中高生 500円
数量限定

プレイガイド

チケットのご予約は
千葉県文化会館
☎ 043-222-0201

インターネットでのご予約
千葉県文化振興財団
<https://www.cbs.or.jp/>
※インターネットでの申込は2週間前まで受付しています。
詳細はお問い合わせください。



主催 千葉県文化会館
(公財)千葉県文化振興財団 043-222-0207

後援

千葉県

助成

文化庁

千葉県

文化庁文化芸術振興費補助金
(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)

独立行政法人日本芸術文化振興会

文化庁

千葉県

助成

文化庁

千葉県

文化庁文化芸術振興費補助金
(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)

独立行政法人日本芸術文化振興会

文化庁

千葉県

助成

文化庁

この公演のチケットはスマホアプリ
「Live Station」で会員登録後
ご購入いただけます。

※本公演の人数はご遠慮下さい。※新型コロナウイルスの感染状況により、中止または延期になる場合がございます。※本公演には限りがあります。※都合の悪い方のキャンセルは無料でご案内のいたします。

出演者プロフィール

広上淳一 Junichi Hirokami



1984年、26歳で「第1回キリル・コンドラシン国際青年指揮者コンクール」に優勝。以来、フランス国立管、ベルリン放送管、コンセルトヘボウ管、モントリオール管、イスラエルフィル、ロンドン管、ウイーン管などメジャーオーケストラへ客演し、ノールシヨビン管、リンブルク管、ロイヤル・ワグナル・フィル、コロコパス管のポストを歴任。国内ではサイトウ・キネンオーケストラ、水戸室内管交楽団等にもたびたび若かれぬ賞を博している。オペラでもシドニー歌劇場デビューにおけるヴェルディ「仮面舞踏会」「リゴレット」を皮切りに、ダルク、モーツァルトからブッナーニ、さらにはオスバルド・ホフ「アイナダマル」の日本初演まで数々のプロダクションを成功させた。2006年より京都市交響楽団常任指揮者を経て2014年より常任指揮者兼ミュージックアドバイザー、2017年からは札幌交響楽団友情客演指揮者も務める。2020年4月、京都市交響楽団第13代常任指揮者兼芸術顧問に就任、京都コンサートホール館長も務める。東京音楽大学指揮科教授。2016年第36回有馬賞受賞。

指揮

小山実稚恵 Michie Koyama



人気・実力ともに日本を代表するピアニスト。チャイコフスキー国際コンクール、ショパン国際ピアノコンクールの二大コンクールに入賞以来、今日に至るまで、コンチエルト、リサイタル、室内楽と、常に第一線で活躍し続けている。2017年までの「12年製・24回リサイタルシリーズ」は、演奏内容と企画性に於いて高い評価を受けた。2019年から「ベートーヴェン、そして…」がスタート。これまでに、国内外の主要オーケストラ、国際的指揮者との共演も数多い。録音曲のレパートリーは60曲を超える。東日本大震災以降、被災地でも演奏を行い、仙台では被災地活動の一環として自ら企画立案した「こどもの夢みろば」を開催している。CDはこれまでソニーから31枚がリリースされ、初のベートーヴェンアルバム「ハンマータクヴァー・アソナタ集」は「レコード芸術」特選盤に選ばれた。今年6月16日には32枚目のCD、「ベートーヴェンアルバム第2弾「ピアノソナタ第30、31、32番」」がリリースされた。著書に「点と線と」、平野相次との共著「ベートーヴェンとピアノ/作曲の森」への道のり」、「ベートーヴェンとピアノ 限りなき創造の高みへ」がある。これまで文化庁芸術祭大賞、東郷セネラル音楽賞本賞、NHK交響楽団「有馬賞」、文化庁芸術祭優秀賞、芸術選奨文部科学大臣賞等を受賞。2017年度には紫綬褒章を受賞。

ピアノ

NHK交響楽団 NHK Symphony Orchestra, Tokyo

管弦楽

NHK交響楽団の歴史は、1926年にプロ・オーケストラとして結成された新交響楽団に遡る。その後、日本交響楽団の名義を経て、1951年NHK交響楽団と改称。今日に至るまで、カラヤン、アンセルメ、カイルバート、マタチッチなど世界一流の指揮者を次々と招聘し、歴史的名演を残している。近年N響は、年間54回の定期公演（NHKホール、サントリーホール）をはじめ、全国各地で約120回の演奏活動を行っている。また、2013年8月にはザルツブルク音楽祭に初出演。2020年春にベルリン、ウイーンをはじめ、ヨーロッパ主要都市で公演を行うなど、その活動力と演奏は国際的にも高い評価を得ている。現在N響が擁する指揮者陣は、首席指揮者パーヴォ・ユルギ、名誉音楽監督シャルル・デュワ、桂冠名誉指揮者ヘルベルト・ブロムシュエット、桂冠指揮者ウラディーミール・アシュケナージ、正指揮者 外山雄三、尾島忠明。



プレミアム・クラシック・シリーズ vol.11

諏訪内品子 無伴奏ヴァイオリンリサイタル

令和3年10月17日(日)

14時00分開演

千葉県文化会館 大ホール

全席指定 6,500円

U-25(学生) 4,500円

小中高生 500円

※数量限定にて販売

託児サービス

託児サービスがご利用いただけます(有料、要予約)

託児料：0歳・1歳〜3,050円 2歳以上〜2,030円

※定員にのみ対応。締め切らせていただきます。

【申し込み・お問合せ】

イベント託児・マザーズ ☎0120-788-722

